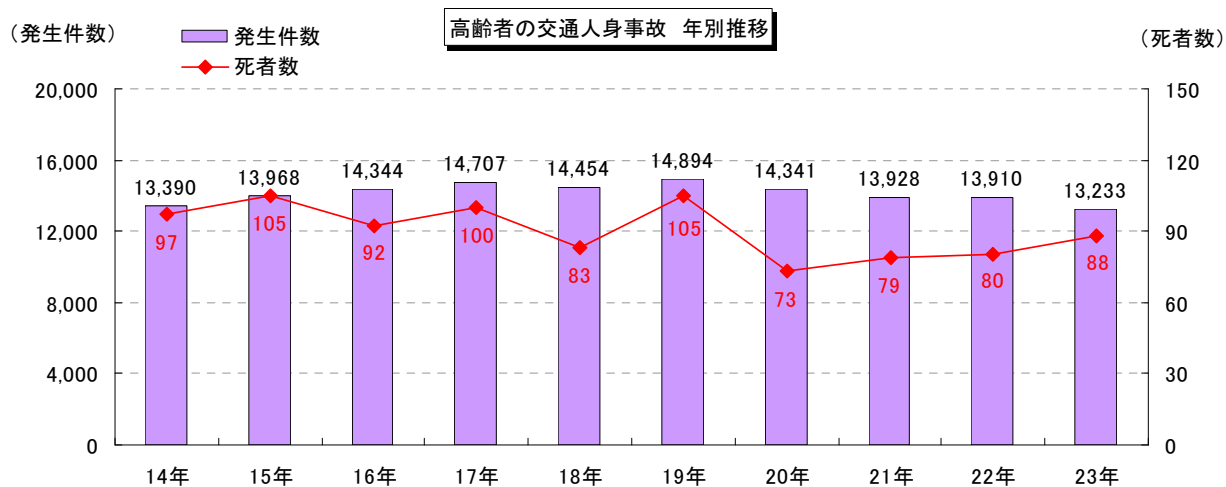


高齢者の交通人身事故発生状況 ～平成23年中～

◎ 年別推移



年 別	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
発生件数	13,390	13,968	14,344	14,707	14,454	14,894	14,341	13,928	13,910	13,233
(指数)	(100)	(104)	(107)	(110)	(108)	(111)	(107)	(104)	(104)	(99)
死者数	97	105	92	100	83	105	73	79	80	88
(指数)	(100)	(108)	(95)	(103)	(86)	(108)	(75)	(81)	(82)	(91)
負傷者数	8,249	8,359	8,446	8,564	8,389	8,388	8,078	7,535	7,415	6,762
(指数)	(100)	(101)	(102)	(104)	(102)	(102)	(98)	(91)	(90)	(82)

※ 高齢者の交通事故とは、年齢65歳以上の人に関係した事故をいいます。

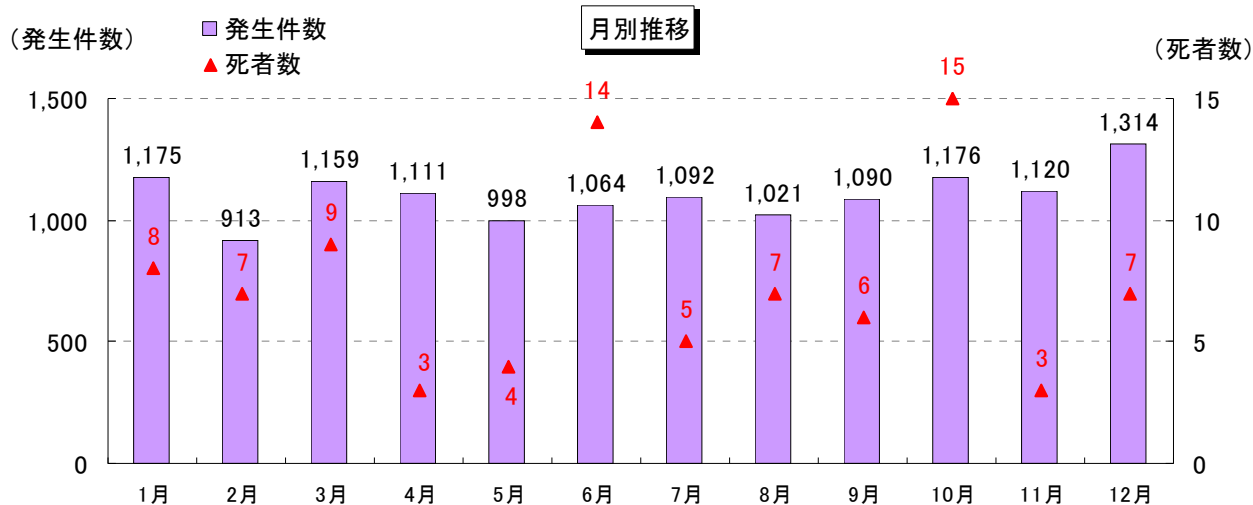
※ 発生件数は高齢者が第1、2当事者となった事故の合計件数です。

※ 死者数、負傷者数は車両同乗等を含む高齢者の被害者数です。

高齢者の交通人身事故は、前年に比べ、発生件数・負傷者数とも減少しているものの、死者数は88人で8人増加しており、都内の交通人身事故による死者数215人の約40.9%を占めるなど、年齢層別では最も高い構成率になっています。

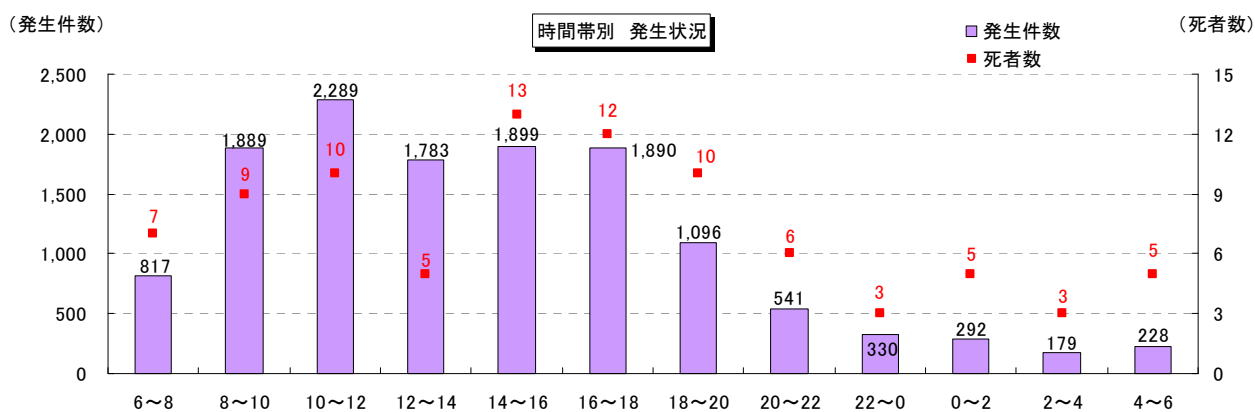


◎ 月別推移



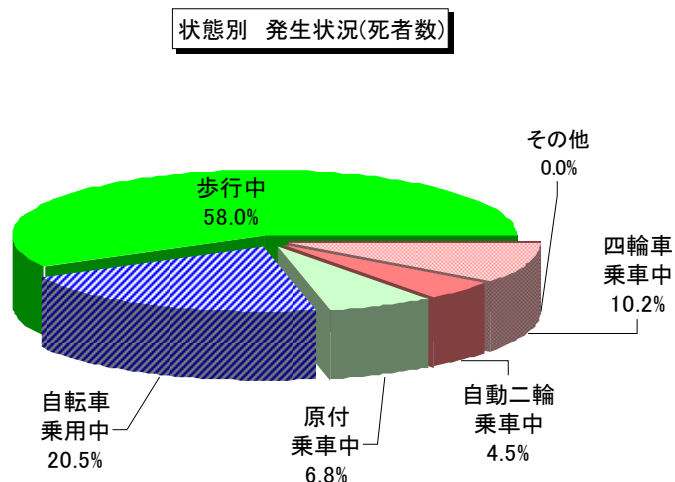
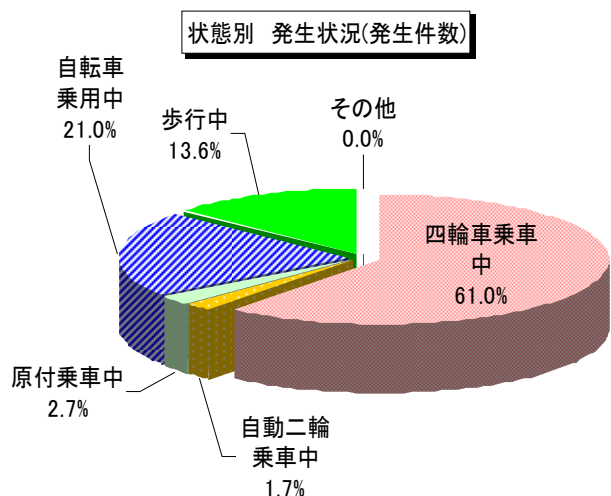
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	1,175	913	1,159	1,111	998	1,064	1,092	1,021	1,090	1,176	1,120	1,314	13,233
前年比	+40	-88	-60	+27	-104	-82	-78	-121	-100	+87	-103	-95	-677
死者数	8	7	9	3	4	14	5	7	6	15	3	7	88
前年比	-1	+5	±0	+1	-6	+7	±0	-1	+2	+10	-4	-5	+8
負傷者数	619	463	598	579	515	557	548	497	537	595	572	682	6,762
前年比	+15	-92	-74	-10	-85	-43	-35	-80	-109	-11	-79	-50	-653

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	817	1,889	2,289	1,783	1,899	1,890	1,096	541	330	292	179	228	13,233
前年比	+24	-30	-132	-94	-124	-71	-160	-65	-30	+12	-7	±0	-677
死者数	7	9	10	5	13	12	10	6	3	5	3	5	88
前年比	+4	±0	±0	-2	+5	+4	-1	±0	-3	+3	-1	-1	+8
負傷者数	373	869	1,288	1,013	1,016	1,030	545	246	123	84	55	120	6,762
前年比	-10	-85	-135	-70	-117	-68	-109	-29	-18	-7	-8	+3	-653

◎ 状態別発生状況



状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中		小計	自転車乗用中	歩行中	その他	計
		自動二輪	原付					
発生件数	8,066	227	361	588	2,778	1,796	5	13,233
前年比	-212	-46	-46	-92	-287	-85	-1	-677
死者数	9	4	6	10	18	51	0	88
前年比	+1	+3	+2	+5	+4	-1	-1	+8
負傷者数	1,952	162	257	419	2,611	1,778	2	6,762
前年比	-232	-57	-32	-89	-256	-75	-1	-653

高齢者の交通事故を発生時間帯別にみると、発生件数では、10～12時の間で多く、死者数では、14～16時の間、次いで16～18時の間で多くなっています。

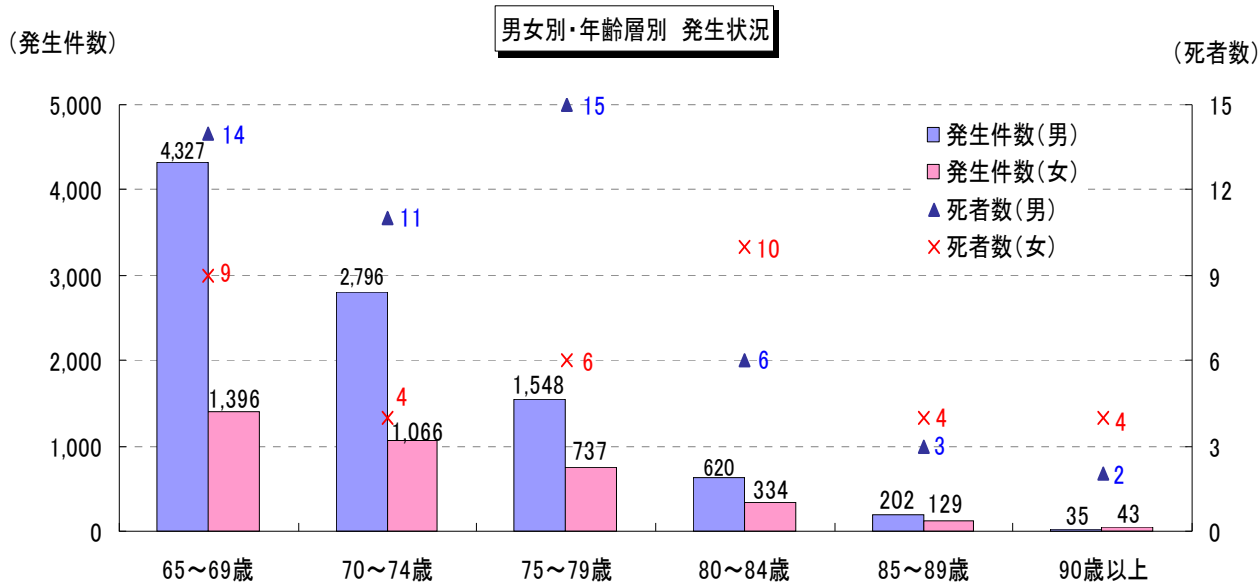
状態別の死者数では、歩行中が最も多く、高齢者全体の約58.0%を占めています。

徒歩により外出する際は、「信号を守る」「横断歩道を渡る」といった交通ルールを守ることはもとより、ドライバーからも目立つよう、「明るい色の服装にする」「反射材を身に着ける」など工夫して、自らが交通事故に遭わないよう事故防止に努めましょう。

「横断は 慌てず 焦らず 無理をせず」



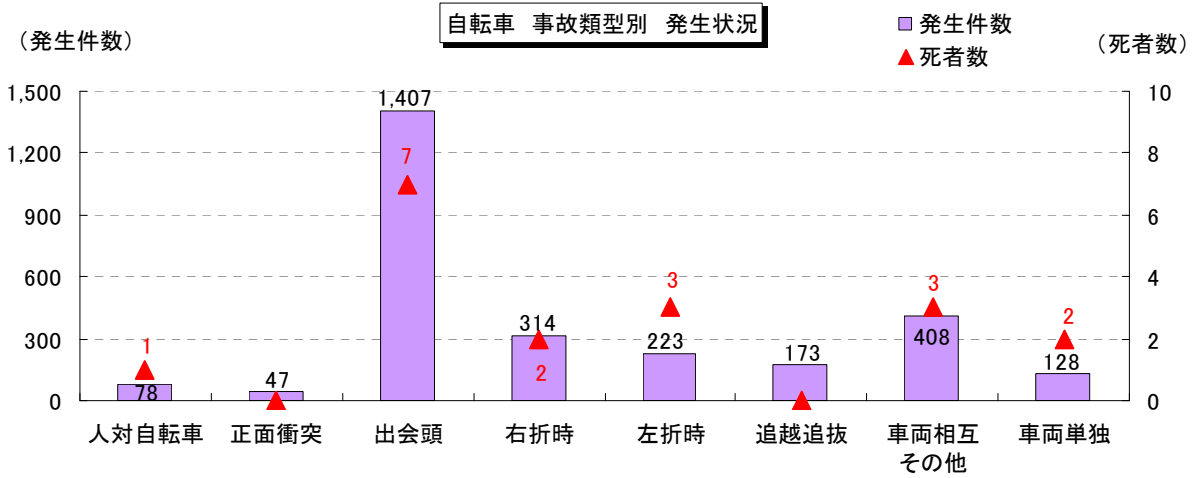
◎ 男女別・年齢層別発生状況



男女別/年齢層別		65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上	計
男	発生件数	4,327	2,796	1,548	620	202	35	9,528
	前年比	-521	+30	+52	+25	+27	-12	-399
	死者数	14	11	15	6	3	2	51
	前年比	-5	+1	+3	+3	+2	-3	+1
	負傷者数	1,364	1,008	637	309	127	33	3,478
前年比	-299	+11	-8	+1	+9	-2	-288	
女	発生件数	1,396	1,066	737	334	129	43	3,705
	前年比	-225	-63	+25	-26	+5	+6	-278
	死者数	9	4	6	10	4	4	37
	前年比	+1	-1	-2	+4	+2	+3	+7
	負傷者数	1,090	922	705	354	156	57	3,284
前年比	-250	-94	+2	-47	+10	+14	-365	

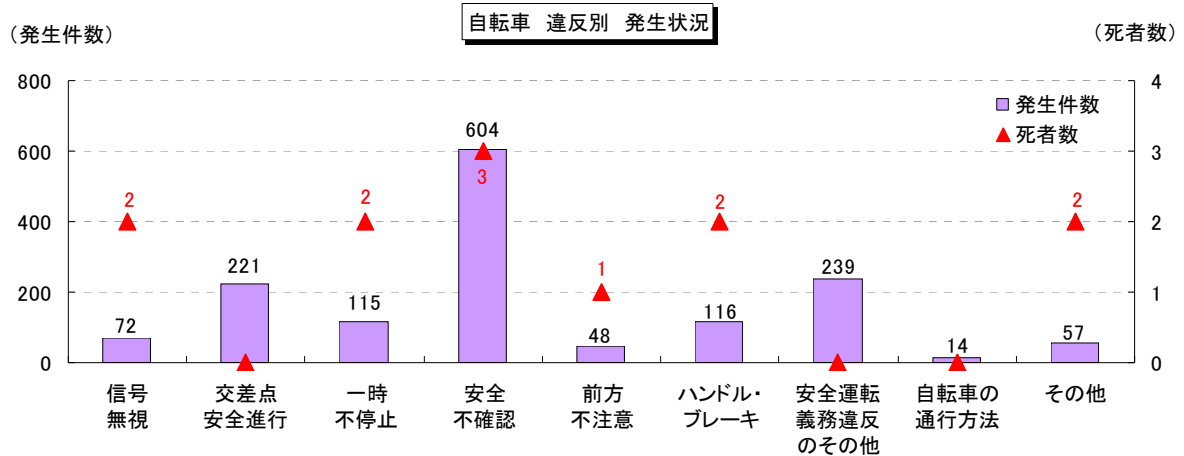
◎ 自転車乗用中の発生状況

・事故類型別



事故類型別	人対自転車	車両相互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追越追抜	その他				
発生件数	78	47	1,407	314	223	173	408	2,572	128	0	2,778
前年比	-22	-21	-205	-7	-29	-25	+67	-220	-45	±0	-287
死者数	1	0	7	2	3	0	3	15	2	0	18
前年比	+1	±0	-2	+2	+1	±0	+2	+3	±0	±0	+4
負傷者数	3	40	1,361	308	218	167	388	2,482	126	0	2,611
前年比	-7	-20	-180	-7	-28	-24	+55	-204	-45	±0	-256

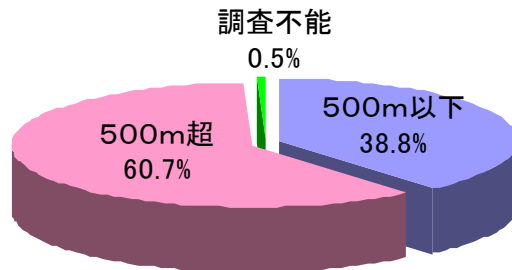
・違反別



違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	安全運転義務違反				自転車の通行方法	その他	違反なし	計
				安全不確認	前方不注意	ハンドル・ブレーキ	その他				
発生件数	72	221	115	604	48	116	239	14	57	1,292	2,778
前年比	+2	-63	-30	-31	-13	-60	+3	-3	+8	-100	-287
死者数	2	0	2	3	1	2	0	0	2	6	18
前年比	±0	-2	+2	+3	+1	-1	±0	-1	+2	±0	+4
負傷者数	67	211	105	536	24	108	202	13	49	1,296	2,611
前年比	+3	-51	-23	-41	-7	-53	+5	+1	+3	-93	-256

・自宅から事故現場までの距離別

自転車 自宅からの距離別 発生状況(発生件数)



距離別 (自転車)	500m以下	500m超	調査不能	計
発生件数	1,077	1,686	15	2,778
前年比	-170	-115	-2	-287
死者数	7	11	0	18
前年比	+2	+2	±0	+4
負傷者数	1,013	1,584	14	2,611
前年比	-167	-88	-1	-256

高齢者の自転車乗用中の事故の多くは、安全不確認などを原因とする交差点での出会い頭の衝突事故です。

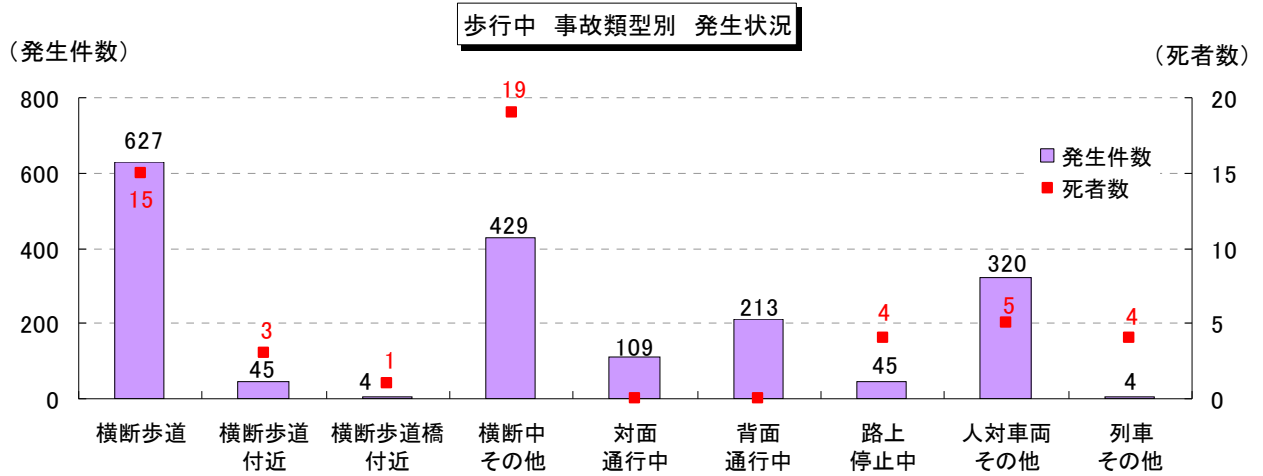
自転車の乗車に必要なバランス感覚、注意力などは加齢とともに低下します。「いつも通り慣れた道だから大丈夫」という過信は危険です。

また、自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールを守り、交通事故防止に努めてください。



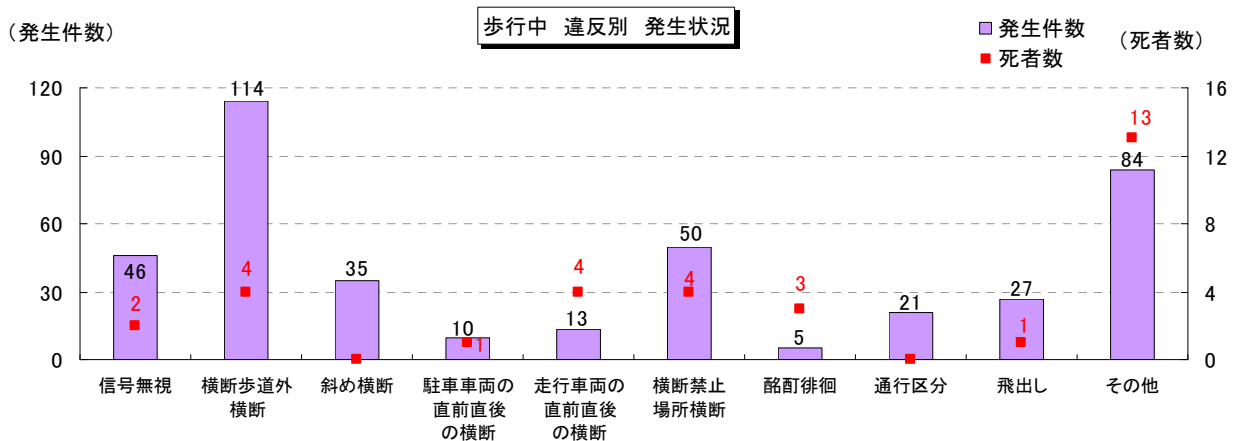
◎ 歩行中の発生状況

・事故類型別



事故類型別	人 対 車 両									列車 その他	計
	横 断 中				小計	対面 通行中	背面 通行中	路上 停止中	その他		
	横断歩道	横断歩道 付近	横断歩道橋 付近	その他							
発生件数	627	45	4	429	1,105	109	213	45	320	4	1,796
前年比	-2	±0	-3	-128	-133	-19	-76	-7	+149	+1	-85
死者数	15	3	1	19	38	0	0	4	5	4	51
前年比	-4	-2	-1	+7	±0	-1	±0	+3	-2	-1	-1
負傷者数	619	41	3	412	1,075	110	214	41	321	17	1,778
前年比	+1	+2	-2	-130	-129	-17	-77	-12	+151	+9	-75

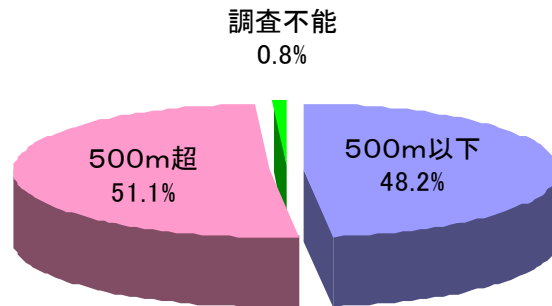
・違反別



違反別	信号無視	横 断 違 反					小計	酩酊徘徊	通行区分	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道外 横断	斜め横断	駐車車両の 直前直後	走行車両の 直前直後	横断禁止 場所							
発生件数	46	114	35	10	13	50	222	5	21	27	84	1,391	1,796
前年比	-14	+1	+3	-4	-8	-4	-12	-4	-7	-7	+6	-47	-85
死者数	2	4	0	1	4	4	13	3	0	1	13	19	51
前年比	-6	-2	±0	+1	+2	-4	-3	-4	±0	+1	+7	+4	-1
負傷者数	44	110	35	9	9	46	209	2	21	26	71	1,405	1,778
前年比	-8	+3	+3	-5	-10	+1	-8	±0	-7	-7	+1	-46	-75

・ 自宅から事故現場までの距離別

歩行中 距離別 発生状況(発生件数)



距離別 (歩行者)	500m以下	500m超	調査不能	計
発生件数	865	917	14	1,796
前年比	-56	-27	-2	-85
死者数	30	19	2	51
前年比	+6	-5	-2	-1
負傷者数	846	918	14	1,778
前年比	-59	-18	+2	-75

高齢歩行者の事故の多くは、道路の横断中に発生しています。

高齢者側の主な事故原因をみると、「横断歩道以外の場所での横断」や「横断を禁止された場所での横断」によるものです。道路を横断する時は、できるだけ横断歩道を利用しましょう。

横断歩道では、青信号でもいったん止まって左右の安全を確認してから正しく横断しましょう。

一般的に、加齢に伴い身体機能が低下し、自分で思っているほど速くは歩けないこと、とっさの行動がとれなくなることを念頭に置いて、周囲に広く目を向け無理のない行動を心掛けることが大切です。

また、夕方・夜間帯はドライバーから見落とされないよう、明るい色の服装にしたり、反射材を身に着けるなど交通事故防止に努めましょう。

